

個人情報保護委員会（第348回）議事概要

- 1 日 時：令和8年1月21日（水）13:30～
- 2 場 所：個人情報保護委員会 委員会室
- 3 出席者：手塚委員長、大島委員、浅井委員、清水委員、藤本委員、梶田委員、高村委員、小笠原委員、宍戸委員
佐脇事務局長、西中事務局次長、小川審議官、稻垣審議官、
戸梶総務課長、香月参事官、日置参事官、山口参事官、
片岡参事官、澤田参事官

4 議事の概要

- (1) 議題1：第5回G7データ保護・プライバシー機関ラウンドテーブルフォローアップ会合について
事務局から、資料に基づき報告を行った。
手塚委員長から「昨年6月にカナダ・オタワで開催されたG7DPA（データ保護・プライバシー機関）ラウンドテーブルのフォローアップとして12月に開催された、オンライン会合に出席した。
成果物の採択に加え、G7各DPAの委員長級同士が直接、各機関の関心事項についてのプレゼンを行ったり、それらを踏まえた議論があつたりと、大変興味深いものであった。
特に、当委員会も含め、こどものプライバシーを保護するというテーマが、G7いずれの法域においても重要度の高いものであることが明らかとなつた点を強調したい。
また、2026年より、当委員会は、執行協力作業部会の共同議長に加え、ドイツBfDI（連邦データ保護・情報自由監察官）とともにDFFT作業部会の共同議長も務めることになった。DFFT作業部会でも越境データ移転に係る法的要件を始めとする重要な論点は多く、DFFT（信頼性のある自由なデータ流通）の提唱国としてその議論を深めることには大きな意義があるものと確信している。
引き続き、G7データ保護・プライバシー機関ラウンドテーブルにおける取組に積極的に関与していきたい」旨の発言があった。

以上